

別紙1 各班が提案した活動(案)一覧【短期×小出地区まちぢ】

班	テーマ	理由	やりたいこと	担当	
2	農業	農業の活性化	直売所マップの作成、名産品を作る、小出ブランド品を作る	地域活動部会	
3	農業	新鮮野菜の販売、直売所を盛り上げる	JAさがみ小出支店駐車場(休業日)に朝市を開催、午前中いっぱい希望、午後可能な方は移動販売に出る対面販売を希望(人と人との関係づくり)		
5	農業	小出地区のたくさんの農家で作られる新鮮な野菜を地元の人たちにもたくさん食べてもらいたい。農家の方々と地域住民の方々のコミュニケーションの場もほしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>例えば月1回、JAさがみ小出支店の駐車場で「日曜朝市」を開催したい。</li> <li>直売所や観光農園マップを作成。</li> </ul>		
6	農業	お客様とのコミュニケーションを深めて、販路を広げる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>農産物の直売所を調べ、ネットで発信するSNS ハーモニアス茅ヶ崎・タウンニュースでPR</li> </ul>		
1	ごみ	小出をきれいな町にしたい	子どもと大人のゴミ回収デーをつくる。		取組主体については継続
4	ごみ	小出の豊かな自然を守る事で、住みやすい環境を次世代と一緒につないでいきたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民によるゴミ拾い</li> <li>◎クリーンキャンペーン子ども達も一緒に。(・小出地区一斉)</li> </ul>		
5	ごみ	小出地区の自然豊かな景観を守るために、不法投棄やごみを少しでも減らしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントで美化活動を行い、地域住民に気軽に参加してもらおう。</li> </ul>		
6	ごみ	自然豊かな環境を守る	定期的に地域住民によるゴミ拾い&お花を植える活動→発信する(芹沢自治会の取組を拡大)		
2	観光	観光施設と財産の有効活用	遺跡、歴史文化交流館のアピール、観光名所の地図作り、ハイキングモデルコース、里山公園でのイベント開催、里山公園で小出祭りを行う、市民の森の整備	取組主体については継続	
4	観光	小出の自然の良さを伝えたい(遺跡、農業、里山)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウォーキングコース(七福神巡り)の地図を作る</li> <li>地場野菜</li> </ul>		
5	観光	「七福神巡り」が今期で3回目を迎え、小出地区の目玉のイベントとして、さらに認知度を上げて、参加者を増やしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>宣伝方法を増やして、周知に力を入れる。</li> <li>年間のイベント</li> </ul>		
6	観光	地域の活性化	農産物直売所、お花畑、七福神巡り、ウォーキングコース、里山公園、茅ヶ崎市博物館を関連付けた小出PRを配信する		
1	子育て	高齢者を子どもの見守り活動に参加させて、元気にしたい	高齢者と子どもと一緒に出来る活動を考える(危険場所のチェック)	子ども育成部会	
4	子育て	子ども達が安心して生活し、成長できる環境を作る	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達の見守り(登下校の声掛け)</li> <li>アイサツ運動をしよう</li> <li>居場所づくり</li> </ul>		
5	子育て	子どもの遊び場や居場所が少なすぎる。子ども同士の交流の場が必要。	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミセンの「平和の泉」を小学生にも開放。</li> <li>文教大学の学生と地域の子供の交流イベントなど。</li> </ul>		
3	下寺尾遺跡	遺跡の存在を広く知ってもらおう	小出小児童が企画したイベントにまちぢから協議会が協同参加	遺跡部会 下寺尾	
1	自然→観光	小出から見える景色をアピールしたい	富士山、大山が見える絶景ポイントを数カ所紹介する		
3	高齢化対策	高齢者が生き生きと輝いて生活できる様に	講座やイベントに多くの人に参加出来る様に移動手段を考える。又、イベント講座の担い手を育てる	社会福祉部会	
2	買物難民	商店がない	買い物ニーズ把握		

→以上の活動(案)をすべて、令和4年度からの事業計画に位置付けていく